

姿川地域学校園

姿川中学校

姿川中央小学校

姿川第一小学校

文部科学省の「食に関する指導の手引き」には児童生徒の社会性を育むため、食事のマナーや食事を通じた人間関係形成能力を身に付けていくことを指導目標の一つに掲げ、次の指導内容例を示しています。

◆食に関する指導の目標

主体的に、自他の健康な食生活を実現しようとし、食や食文化、食料の生産等に関わる人々に対して感謝する心を育み、食事のマナーや食事を通じた人間関係形成能力を養う。

◆食に関する指導の手引き-第二次改訂版-

食事のマナーや食事を通じた人間関係形成能力を身に付ける（社会性）

◆給食の時間における食に関する指導（宇都宮市）

給食の準備、会食、後片付けなどの一連の実践活動を通して、正しい食事のとり方や望ましい食習慣、食品を選択する能力、食への感謝の気持ちなどをつけられるようにする。

姿川地域学校園 各校の取り組みを紹介します

姿川中央小学校

1月の学校給食週間に合わせ、マナー週間を実施しています。給食委員会による活動で各教室での「はしの持ち方指導」やランチルームでの「豆つかみに挑戦」を実施しています。



姿川第一小学校

1月の学校給食週間に合わせ、「食事のマナー強化週間」として正しい食事のマナーが身に付くように指導しています。食器の並べ方、正しい食べ方、はしの正しい持ち方、はしの使い方などを各教室で指導しています。給食委員会より校内放送をし、最後に振り返りを行っています。



姿川中学校

6月に「給食マナーアップ週間」を実施します。正しいマナーで食事をする大切さを学び、食事マナーへの関心を高めることと自分の食事マナーを振り返り、正しいマナーで食事ができるようにすることが目的です。給食の時間に給食委員会よりマナーアップの項目ごとの説明と振り返りのチェックシートの説明をしました。振り返りはクロームブックを使い、生徒には紙で返却できるようにしました。

